

材料一覧

環境配慮型材料

分類	品名	成分	液性	荷姿
プライマー	S-1Rマイルド ※●	環境配慮型プライマー	1	16kg缶
下塗り材	S-2NS ※●●	環境配慮型低臭用ベース樹脂	2(3)	15kg缶
中塗り材	S-4NS ※●●	環境配慮型低臭用上塗り樹脂	2(3)	15kg缶
トップコート材	S-4AU水性 ※	水性アクリルウレタン樹脂	2	16.5kgセット
	S-4AU水性専用骨材 ※	特殊軽量骨材	—	0.3kg缶
	ナチュレコート ※	水性ウレタン樹脂	2	15.75kgセット
硬化剤・促進剤	ナチュレクリア ※	水性アクリルシリコン樹脂	1	3kg缶
	SC硬化剤NS	ノンスチレン樹脂用硬化剤	—	1kg缶
副資材	SC促進剤NS	ノンスチレン用特殊添加剤(厳冬期用)	—	1kg缶
副資材	ケミベストFDSS-5	パテ用増粘材	—	5kg袋

●FRP防水材工業会認定 環境対応型FRP防水材(ノンスチレン)です。  
●厳冬期にはSC促進剤NS添加のため3液になります。添加量については、弊社係員・販売代理店までご確認ください。

分類	品名	成分	液性	荷姿
下地調整材	Mパテ	ポリエステル変成	2	4kg缶
プライマー	S-1	1液型ウレタン樹脂	1	16kg缶
	S-1X	1液型ウレタン樹脂	1	3kg缶 17kg缶
	S-1R	1液型ウレタン樹脂	1	16kg缶
	S-1BN	1液型ウレタン樹脂	1	16kg缶
下塗り材	S-2α	不飽和ポリエステル樹脂	2	20kg缶
	S-2α(L)	不飽和ポリエステル樹脂	2	18kg缶
	S-2β	不飽和ポリエステル樹脂	2	20kg缶
中塗り材	S-3N	ビニルエステル樹脂	2	16kg缶
	SCTナーチャー (グレーダー・グレーのみ)	着色剤	—	0.7kg
トップコート材	SCTナーチャー	着色剤	—	0.7kg缶
	S-4S	アクリルシリコン系樹脂	2	4kg、16kgセット
	S-4S遮熱トップ ※	アクリルシリコン系樹脂	2	グレー、NEグレー 16kgセット
	S-4	★不飽和ポリエステル樹脂	2	グレー20kg缶 (他色15kg缶)
	S-4遮熱トップ ※	不飽和ポリエステル樹脂	2	グレー、NEグレー 20kg缶
S-4MT骨材入り ※	不飽和ポリエステル樹脂	2	グレー20kg缶 (他色15kg缶)	

▶材料納期・在庫の有無・受注生産品等は状況により変わりますので事前に弊社係員・販売代理店までご確認ください。

分類	品名	成分	厚み	荷姿
硬化剤・促進剤	SC硬化剤	メチルエチルケトンパーオキシド	—	1kg缶、5kg缶
	SC硬化剤NS(夏季のみ)	メチルエチルケトンパーオキシド	—	1kg缶、5kg缶
	SC促進剤D	ジメチルアニリン	—	1kg缶
基材	マット#380MM-F	無機ガラス繊維両耳付(MMタイプ)	—	70M巻
	マット#450MM-F	無機ガラス繊維両耳付(MMタイプ)	—	60M巻
	SCマット#380MM	無機ガラス繊維両耳付(MMタイプ)	—	79M巻
	SCマット#450MM	無機ガラス繊維両耳付(MMタイプ)	—	66.7M巻
	SCマット#380MM ※	無機ガラス繊維両耳付(MMタイプ)	—	76M巻
	SCマット#450MM ※	無機ガラス繊維両耳付(MMタイプ)	—	64M巻
シート・テープ類	A10シート	自着式改質アスファルト系シート1M巾	1.0mm	10M巻
	AVSシートN	通気緩衝用自着式改質アスファルト系シート1M巾	—	15M巻
	A07テープ	自着式ブチルゴム系テープ100mm巾	0.7mm	20M巻
	Gテープ50mm巾	自着式ブチルゴム系両面テープ50mm巾	0.5mm	20M巻
断熱材	勾配付断熱材溝用a ※	JIS A9511 3種b	15-20	910×180/枚
	溝用b ※	JIS A9511 3種b	20-25	910×180/枚
	溝用c ※	JIS A9511 3種b	25-30	910×180/枚
	溝用d ※	JIS A9511 3種b	30-35	910×180/枚
	床用A ※	JIS A9511 1種b	25-35	910×910/枚
	床用B ※	JIS A9511 1種b	35-45	910×910/枚
	かさ上げ用C ※	JIS A9511 1種b	20	910×1820/枚
	床用D ※	JIS A9511 3種b	45-48	910×300/枚
副資材	SC洗浄用シンナー	アセトン他	—	16ℓ缶
	S-4S専用シンナー	特殊シンナー	—	4ℓ、16ℓ缶
	S-3N用添加剤	特殊添加剤	—	5kg缶
	S-4S専用骨材	特殊軽量骨材	—	0.3kg缶
副資材(ドレン類)	FRP縦ドレンF	60φ、75φ	—	1個
	FRP横ドレンF	50φ、65φ	—	1個
	縦ドレンステンレス目皿	100×35×63	—	1個
横ドレンステンレス目皿	100×50×85	—	1個	
その他副資材	面木	2,000×14.1×14.1mm	—	1束50本

\*受注生産品のため、納期は事前にご確認ください。★グリーン・ライムグリーン・キャメルは受注生産となります。

注意事項

ポリルーフFRP防水層の維持管理のお願い FRP防水層の防水性能を長期にわたって維持するために下記の維持管理をお願いします。

- ①定期的に屋根や防水面の清掃を行ってください。特に排水口廻りや溝の部分の泥、枯葉などの詰まりがないか点検し、丁寧に除去してください。
- ②3カ月毎に表面状態の点検を行ってください。特に表面の保護塗料に剥離等の異常が認められる場合は施工業者に連絡してください。防水材料及び防水工事に原因がない場合は有償になります。
- ③5～7年毎に保護塗料の塗り替え補修を行ってください(有償となります)。

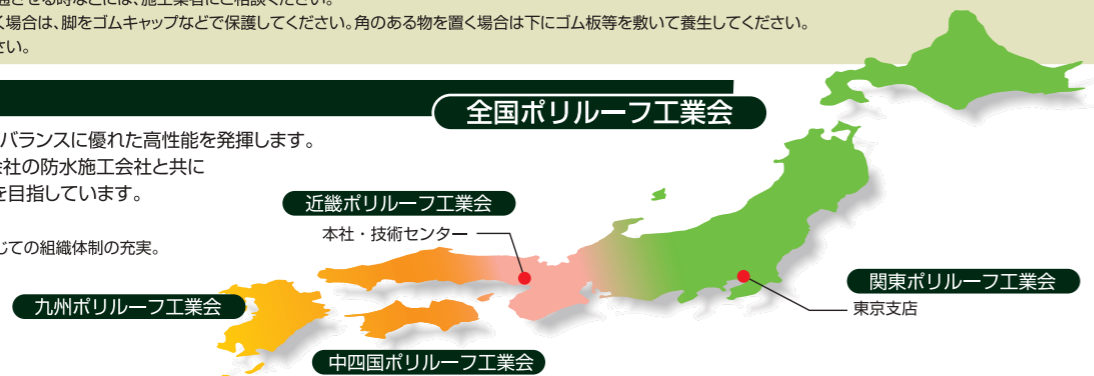
ポリルーフFRP防水層の使用上の注意

- ①FRP防水層の上では火気を使用しないでください。タバコの吸い殻の投げ捨てや、バーベキュー、花火などはしないでください。焦げ跡が残り、漏水の原因となることがあります。
- ②FRP防水層の上に溶剤、ガソリン、不凍液、薬品類などをこぼさないでください。防水層に異常をきたす恐れがあります。
- ③FRP防水層の上で重量物を引きずったり、角鉄材など損傷を与える物を落とす等の衝撃を与えないでください。防水層が剥離したり損傷を受けます。
- ④FRP防水層の上でゴルフの練習や車輪等を使用する遊びはやめてください。クラブ・車輪やローラーで防水層を傷つけることがあります。
- ⑤FRP防水層の上でペットや家畜を飼わないでください。お糞になる場合は予めご相談ください。
- ⑥FRP防水層は降雨・降雪等、あるいは表面が水で濡れている場合は滑りやすいので注意してください。
- ⑦殺菌剤やクーリングタワー防藻材等の薬液によって防水層表面の保護塗料が変退色したり、防水層に損傷を与える場合がありますので事前に必ず材料製造者又は施工業者にご相談ください。
- ⑧骨材なしのフラット仕上げの場合は特に表面が滑りやすいので、注意してください。
- ⑨防水工事完了後、設備工事等で防水層を貫通させる時などには、施工業者にご相談ください。
- ⑩FRP防水層の上に椅子、テーブルなどを置く場合は、脚をゴムキャップなどで保護してください。角のある物を置く場合は下にゴム板等を敷いて養生してください。
- ⑪カッター等鋭利な物で傷をつけないでください。

全国施工体制

ポリルーフは適切な施工によって、総合バランスに優れた高性能を発揮します。そのために弊社では全国各地に200余社の防水施工会社と共に工業会を設立し、責任施工体制の確立を目指しています。

- ① 施工技能・技術の充実、安全衛生教育
- ② 宣伝普及、保証制度、保険制度の導入を通じての組織体制の充実。



多様なニーズをキャッチする  
**双和化学産業株式会社**  
<https://www.sowa-chem.co.jp>

本社 / 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通1-2-26  
Tel.078(651)6272(直) Fax.078(651)6276 E-mail poly@sowa-chem.co.jp  
東京支店 / 〒108-0073 東京都港区三田3-1-9 大坂家ビル5F  
Tel.03(5476)2371(代) Fax.03(5476)0881 E-mail tokyo@sowa-chem.co.jp  
技術センター / 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通1-2-25  
全国ポリルーフ工業会 / 〒108-0073 東京都港区三田3-1-9 大坂家ビル5F  
Tel.03(5484)3060(代) Fax.03(5484)3061 E-mail poly-roof@me.point.ne.jp

弊社はFRP防水材の優良メーカーの団体であるFRP防水材工業会の会員会社です。



●詳しい資料のご請求は本社、支店、または代理店までお問い合わせください。



**ポリルーフ**  
ELASTIC FRP SYSTEM

木造住宅防水工法編

# FRP防水密着工法

挙動の大きい木造・プレハブ住宅バルコニーで35年以上の実績と、大手ハウスメーカーでの全国標準採用を誇る信頼度抜群の防水工法です。国土交通省「公共建築木造工事標準仕様書(平成25年版)」、飛び火認定ほか、住宅保証機構(株)等、指定の各保険法人の基準に対応しています。



**木造住宅屋根・バルコニーにおける飛び火認定を取得**  
 補強板が合板の場合 認定番号 **DR-0703**  
 補強板が防火板の場合 認定番号 **DR-0704**



バルコニー (小面積)

**2PLY FRP密着 MPS-4工法**

飛び火認定取得 (標準) 遮熱トップ仕上げ (オプション)

- ポリルーフS-4(S-4S)
- ポリルーフS-3N(SCトナー混合)
- ポリルーフS-2α
- ポリルーフマット#380MM-F
- ポリルーフS-2α
- ポリルーフS-2α
- ポリルーフマット#380MM-F
- ポリルーフS-2α
- ポリルーフS-1
- 下地(補強板)
- 下地(野地板)

※下地が合板以外の場合はお問い合わせください。

バルコニー (小面積)

**2PLY FRP密着 (ノンスチレン工法) MNS-4工法**

飛び火認定取得 (標準) 環境配慮型 (標準)

- ナチュラルリア
- ナチュラルコート
- 珪砂5号
- ポリルーフS-4NS(グレー)
- ポリルーフS-2NS
- ポリルーフマット#380MM-F
- ポリルーフS-2NS
- ポリルーフS-2NS
- ポリルーフマット#380MM-F
- ポリルーフS-2NS
- ポリルーフS-1Rマイルド
- 下地(補強板)
- 下地(野地板)

※下地が合板以外の場合はお問い合わせください。

**MPS-4工法**

—	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
下地処理 清掃	S-1 0.2kg	S-2α 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.7kg	S-2α 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.7kg	S-3N (SCトナー混合) 0.4kg	表面調整(研磨) 及び清掃	S-4 0.4kg (S-4S 0.2kg)	

(使用量/㎡)

**MNS-4工法 (ノンスチレン工法)**

—	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
下地処理 清掃	S-1Rマイルド 0.2kg	S-2NS 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2NS 0.6kg	S-2NS 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2NS 0.6kg	S-4NS(グレー) 0.4kg	珪砂5号 0.5kg	ナチュラルコート 0.8kg	ナチュラルリア 0.15kg	

(使用量/㎡)

**MPS-4匠工法** 国土交通省「公共建築木造工事標準仕様書(平成25年版 10章2節 FRP系塗膜防水)」

—	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
下地処理 清掃	S-1 0.2kg	S-2α 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.7kg	S-2α 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.7kg	S-2α (SCトナー混合) 0.4kg	表面調整(研磨) 及び清掃	S-4 0.4kg	

(使用量/㎡)

**MPS-5工法** 保護モルタル仕様

—	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
下地処理 清掃	S-1 0.2kg	S-2α 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.7kg	S-2α 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2α 0.7kg	S-3N (SCトナー混合) 0.4kg	珪砂3~4号 0.9kg	

(使用量/㎡)

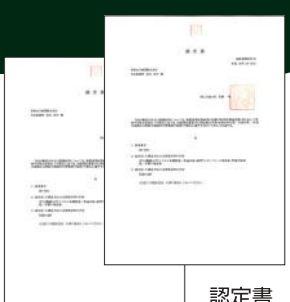
※保護モルタル仕上げの場合は、必ず中塗りにS-3N(8工程目)を使用してください。 ※トップコートにS-4Sを使用する場合は、S-3NiにS-3N用添加剤を混合してください。  
 ※水性ナチュラルコートについては別途資料をご参照ください。 ※保護モルタル仕様に関しては、別途弊社係員へお問い合わせください。 ※下地勾配1/100以上  
 ※MNS工法の場合、S-4NSの色調はグレーとなります。 ※S-4NSグレーは受注生産です。  
 ※ガラスマットは「SCマット#380MM・#450MM」タイプも使用可能です。 ※S-2αはS-2α(L)でのご使用も可能です。

# 勾配断熱材+シート+FRP複合防水工法

SPS工法は下地勾配作りから防水工事までの施工を組み合わせた外断熱防水工法です。さらにシートとFRPとの複合防水により、下地追従性に優れ、防水の信頼性もより高まります。また飛び火認定ほか、住宅保証機構(株)等、指定の各保険法人の基準に対応しています。



**木造住宅屋根・バルコニーにおける飛び火認定を取得**  
 補強板が合板の場合 認定番号 **DR-0701**  
 補強板が防火板の場合 認定番号 **DR-0702**



外断熱

バルコニー

下地追従性

**1PLY+ シートFRP複合 SPS-1W工法**

飛び火認定取得 (標準) 遮熱トップ仕上げ (オプション)

- ポリルーフS-4(S-4S)
- ポリルーフS-3N(SCトナー混合)
- ポリルーフS-2β
- ポリルーフマット#450MM-F
- ポリルーフS-2β
- ポリルーフA07テープ
- ポリルーフAVSシートN  
またはA10シート
- 補強板(合板)
- 勾配断熱材
- 下地(野地板)

※下地・補強板が合板以外の場合はお問い合わせください。

**SPS-1W工法**

—	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
下地処理 清掃	勾配断熱材 取付工事	補強板(合板) 取付工事	ポリルーフ AVSシートN または A10シート	A07テープ	S-2β 0.8kg	ポリルーフマット #450MM-F 0.48kg	S-2β 0.8kg	S-3N (SCトナー混合) 0.4kg	表面調整 (研磨) 及び清掃	S-4 0.4kg (S-4S 0.2kg)	

(使用量/㎡)

※保護モルタル仕上げの場合は、必ず中塗りにS-3N(8工程目)を使用してください。 ※トップコートにS-4Sを使用する場合は、S-3NiにS-3N用添加剤を混合してください。  
 ※下地勾配1/100以上(所定断熱材は1/100以上の勾配があります。)  
 ※AVSシートNを木造建物で使用する際は、Gテープを使用してください。(詳細は別途、工法マニュアル及び施工上の注意事項をご参照ください。)  
 ※シート張付けは必ず転圧ローラーにて十分転圧してください。 ※出隅角は建物の動きが集中する場合があります。+1plyの増張り補強をしてください。

## 施工手順



# シート+FRP複合防水工法

木造住宅のバルコニーも以前に比べ大型のタイプも増え、今まで以上に下地追従性が要求されます。FRP複合防水で10年以上の実績をもつポリルーフでは、シートを組み合わせることで、下地追従性を向上させました。さらに、FRP防水の優れた耐根性を活かし、緑化防水にも適しています。また飛び火認定ほか、住宅保証機構(株)等、指定の各保険法人の基準に対応しています。

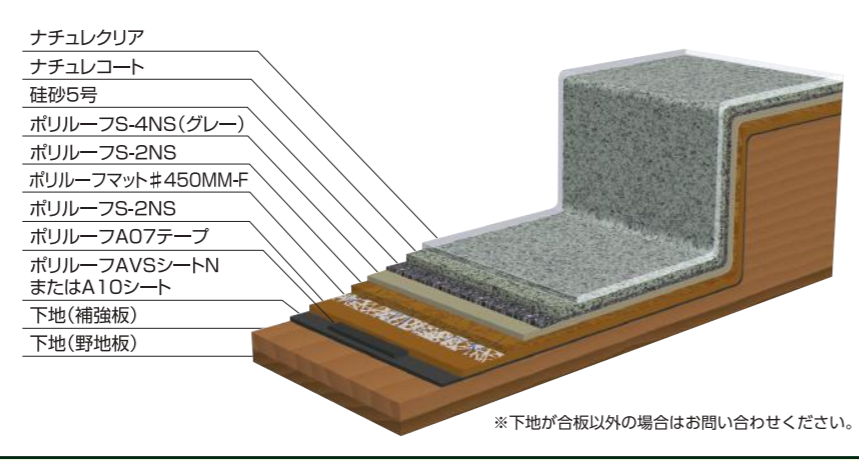


**木造住宅屋根・バルコニーにおける飛び火認定を取得**  
 補強板が合板の場合 認定番号 DR-0703  
 補強板が防火板の場合 認定番号 DR-0704

バルコニー 陸屋根 下地追従性

1 PLY+ シートFRP複合  
**〈ノンステレン工法〉**  
**MNS-1W工法**

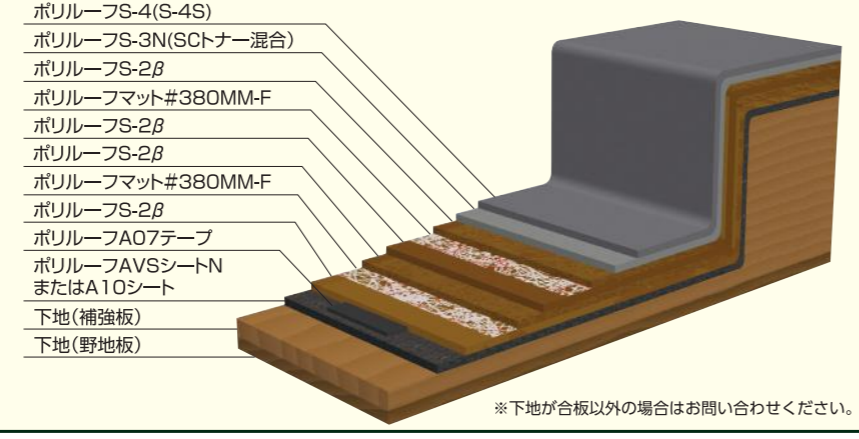
飛び火認定取得(標準) 環境配慮型(標準)



バルコニー 陸屋根 緑化 下地追従性

2 PLY+ シートFRP複合  
**MPS-4W工法**

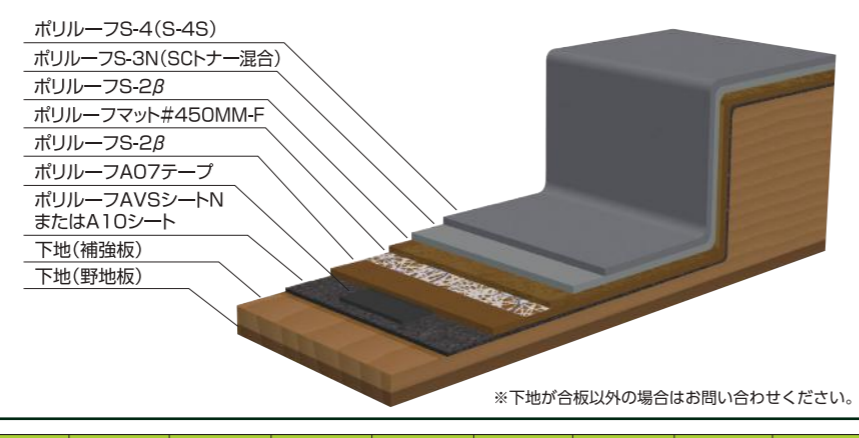
飛び火認定取得(標準) 遮熱トップ仕上げ(オプション)



バルコニー 陸屋根 下地追従性

1 PLY+ シートFRP複合  
**MPS-1W工法**

飛び火認定取得(標準) 遮熱トップ仕上げ(オプション)

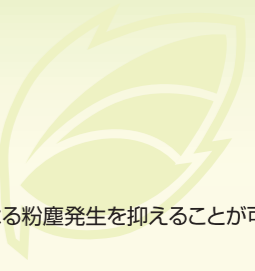


	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
<b>MNS-1W工法(ノンステレン工法)</b>	下地処理 清掃	ポリルーフ AVSシートN または A10シート	AO7テープ	S-2NS 0.8kg	ポリルーフマット #450MM-F 0.48kg	S-2NS 0.7kg	S-4NS(グレー) 0.4kg	珪砂5号 0.5kg	ナチュレコート 0.8kg	ナチュレクリア 0.15kg		
<b>MPS-4W工法</b>	下地処理 清掃	ポリルーフ AVSシートN または A10シート	AO7テープ	S-2β 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2β 0.7kg	S-2β 0.7kg	ポリルーフマット #380MM-F 0.4kg	S-2β 0.7kg	S-3N (SCTナー混合) 0.4kg	表面調整 (研磨) 及び清掃	S-4 0.4kg (S-4S 0.2kg)
<b>MPS-1W工法</b>	下地処理 清掃	ポリルーフ AVSシートN または A10シート	AO7テープ	S-2β 0.8kg	ポリルーフマット #450MM-F 0.48kg	S-2β 0.8kg	S-3N (SCTナー混合) 0.4kg	表面調整 (研磨) 及び清掃	S-4 0.4kg (S-4S 0.2kg)			

※保護モルタル仕上げの場合は、必ず中塗りにS-3Nを使用してください。※トップコートにS-4Sを使用する場合は、S-3NにS-3N用添加剤を混合してください。(使用量/㎡)  
 ※下地勾配1/100以上 ※MNS工法の場合、S-4NSの色調はグレーとなります。※S-4NSグレーは受注生産です。※ガラスマットは「SCマット#380MM・#450MM」タイプも使用可能ですが、※AVSシートNを木造建物で使用する際は、Gテープを使用してください。(詳細は別途、工法マニュアル及び施工上の注意事項をご参照ください。) ※シート張付けは必ず転圧ローラーにて十分転圧してください。 ※MPS-1W工法で面積が20㎡以上になる場合は、入隅を100mm幅で#450ガラスマットで増張り補強してください。 ※出隅は建物の動きが集中する場合があります。+1plyの増張り補強をしてください。

# 改修工法の提案

一般的にFRP防水改修では、既存塗膜の研磨が必要となり、粉塵の発生につながります。そこでポリルーフは環境対策として「ノンサンディング工法」を基本としているほか、施工中の臭気を低減したノンステレンタイプのFRPもラインナップしています。



## ●シート+FRP複合工法(ポリルーフMPS-4W、MPS-1W)

- 1 粉塵を抑える(ノンサンディング工法)  
 既存防水がFRP防水の場合、洗浄処理にて接着します。そのためサンディング処理による粉塵発生を抑えることが可能です。
- 2 下地の影響を受けにくい

## ●シート+ノンステレンFRP複合工法(ポリルーフMNS-1WAU) ※改修専用工法

- 1 粉塵を抑える(ノンサンディング工法)
- 2 下地の影響を受けにくい
- 3 施工中の臭気を低減  
 ステレンを全く含まない樹脂を使用していますので、VOC揮散を大幅に低減し、環境に配慮しています。
- 4 環境配慮型水性トップコート「ポリルーフS-4AU水性」  
 水性アクリルウレタンタイプであり、臭気がほとんどなく環境にやさしいトップコートです。

1 PLY+ シートFRP複合 **MNS-1WAU工法**

環境配慮型(標準)

ポリルーフS-4AU水性(専用骨材混合)  
 ポリルーフS-4NSクリア(SCTナー、珪砂混合)  
 ポリルーフS-2NS  
 ポリルーフマット#450MM-F  
 ポリルーフS-2NS  
 ポリルーフAO7テープ  
 ポリルーフAVSシートN  
 またはA10シート  
 既存FRP防水層  
 下地(補強板)  
 下地(野地板)

※改修専用工法

## ●トップコート塗替え

- 1 FRP防水トップコート塗替え用プライマー(ポリルーフS-1X)  
 ポリルーフS-1Xは、ポリエステル系樹脂トップコート(ポリルーフS-4)で塗替える場合に使用するFRP防水下地用のプライマーです。
- 2 高耐候性FRP防水専用トップコート(ポリルーフS-4S)  
 ポリルーフS-4Sは、プライマーを使用しなくても上塗りすることが可能です。遮熱タイプもラインナップしています。

## ●FRP系防水向けリフレッシュ工法(アクア・ハルト)

アクアハルトはFRP防水の改修工事向けに開発された環境配慮型の塗膜防水材。水系塗膜を「ウレタン変成」により強化、速乾性や耐久・撥水性など様々な特性を併せ持つ防水材です。

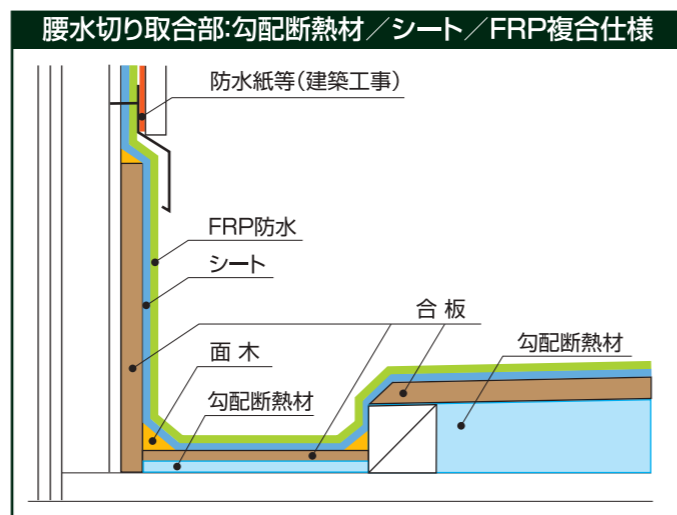
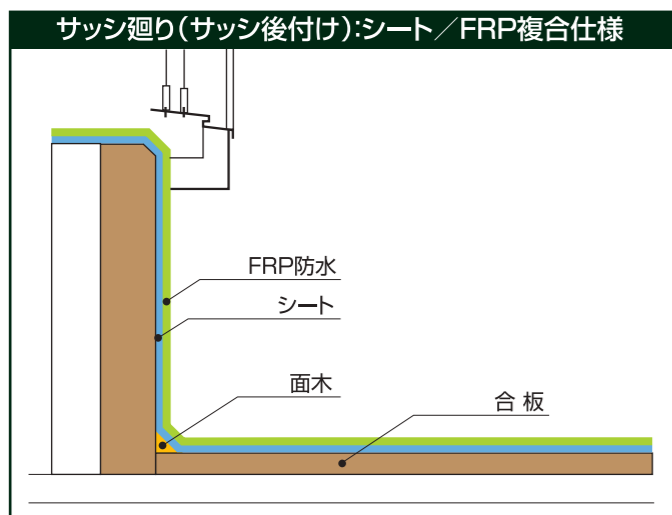
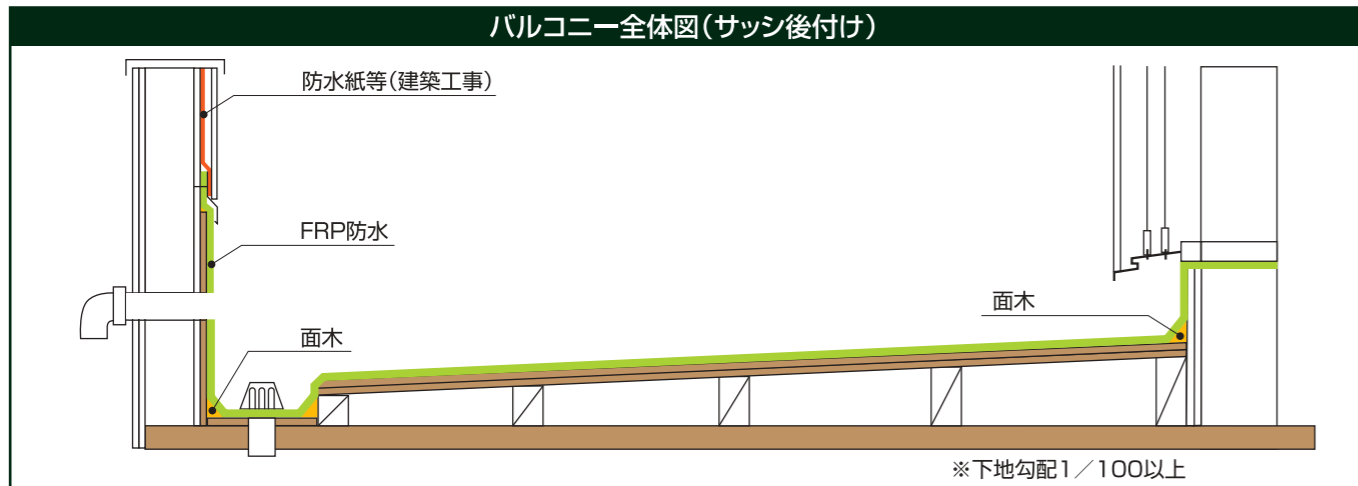
- 1 1DAY施工が可能
- 2 環境配慮に優れたタイプ
- 3 硬化塗膜は柔軟かつ堅固
- 4 容易なメンテナンス etc...



※詳細は、弊社係員・販売代理店までご相談ください。

# 納まり図

●この納まり図例は参考図です。  
新築、改修時、あるいは用途、要求性能、現場状況により「納まり」は異なりますので、弊社係員・販売代理店までご相談ください。



**注意** FRP防水下地となる合板、防火板(ケイカル板等)が、雨水等で濡れたり湿っている状態でFRP防水を施工すると、フクレや剥離等発生の原因となります。また、合板+防火板下地の場合、合板が湿っている状態でその上から防火板を貼った場合においても同様です。このため防水下地となる合板や防火板(ケイカル板等)は、予め施工範囲をシート等を用いて雨養生を行っておくか、FRP防水の施工直前に貼る等の予防対策を必ず実行して下さい。

# ポリーフトップコート標準色見本

下記以外のカラーリングも可能ですが、調色に日数を要する場合がありますので、詳細は弊社係員・販売代理店までご相談ください。

※ 製品の色見本は、印刷のため実際の色と異なります。  
※ 材料納期・在庫の有無・受注生産品等は状況により変わりますので、事前に弊社係員・販売代理店までご相談ください。

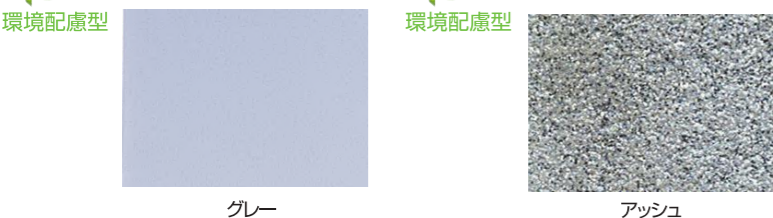
S-4(骨材なし・骨材入りタイプ)  
S-4S(骨材なしタイプ)共通

※遮熱トップは標準グレー、N6グレーの2色対応になります。  
※写真は骨材入りタイプです。  
※グリーン・ライムグリーン・キャメルは受注生産となります。  
※S-4S骨材ありタイプの場合は、別途S-4S専用骨材を混練してください。



環境配慮型 S-4AU水性(骨材なしタイプ)

環境配慮型 石目調仕上げ水性ナチュレコートシステム



※仕様及び工法の詳細につきましては、別途施工マニュアルをご参照ください。  
※受注生産品のため、納期は事前にご確認ください。  
※S-4AU水性は標準グレーの対応になります。  
※ナチュレコートの調色は、アッシュのみとなります。

# 技術データ



## 防火(飛び火)認定取得

### MPS・MNS工法

認定番号	野地板 + 補強板
DR-0703	合板 + 合板
DR-0704	合板 + 防火板

### SPS工法

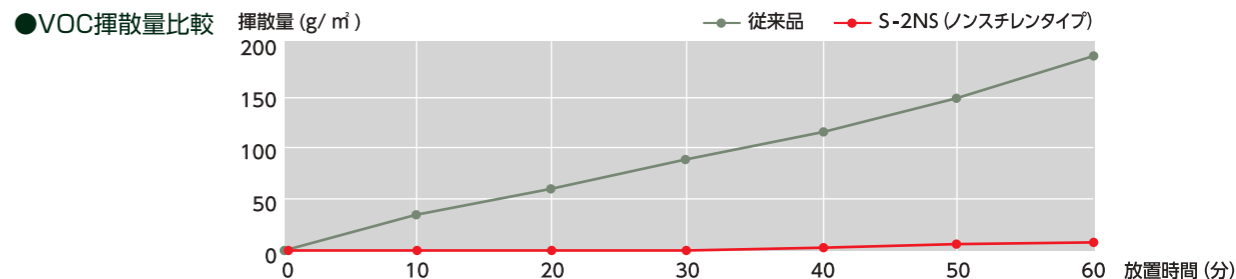
認定番号	野地板 + (断熱材) + 補強板
DR-0701	合板 + (断熱材) + 合板
DR-0702	合板 + (断熱材) + 防火板



## ノンステレン(低揮散性樹脂)F☆☆☆☆品

ステレンを全く含まない樹脂を使用しています。 ※MNS工法

従来品と比較し、VOC(揮散性有機化合物)の揮散量を約95%カットしました。尚、VOCの中にステレンは含まれていません。従来品に比べ**施工中における臭気が少なく**作業環境が良くなるため、リフォームや室内での施工に最適です。



## シート+FRP複合データ

### ●疲労試験

- 試験の狙い 亀裂や目地部等で繰り返し発生する挙動に対して、耐え得る性能があるかどうかを確認する試験です。
- 試験条件 JASS8(2000)参考資料:「メンブレン防水層の性能評価」3.3 疲労試験 方法に準ずる。
- 結果 改質アスファルトシート/FRP仕様: A4ランク(最高レベル)
- 解説 JASS8記載の解説によると、A3ランクは1.0~2.0mmの動きを想定しています。対象となる部位は通常の現場打ちの屋根スラブの挙動に相当すると考えられています。A4ランクは2.5~5.0mmの動きを想定しています。対象となる部位は大型のプレキャストコンクリート部材ならびにAJC/パネルの接合部に生じる挙動に相当すると考えられています。以上より、シートFRP複合工法は高い疲労性を有すると考えられます。



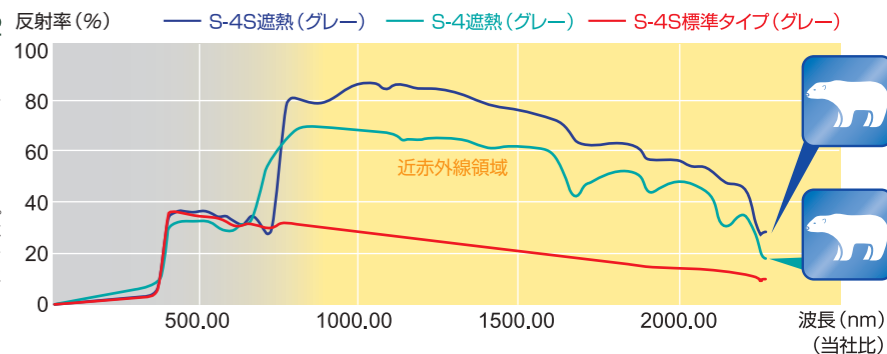
JASS8「メンブレン防水層の性能評価」とは…?  
本試験はメンブレン防水層の諸性能を評価する日本では最も標準的な試験です。本試験方法は防水層に要求される機能を基本性能、付加機能、当然機能の3カテゴリーに分解して計9つの試験を行い、性能を把握しようとするものであります。この中で特に疲労試験をここでは取り上げるものとししました。



## 遮熱トップ(高日射反射率トップコート) 都市のヒートアイランド現象を遮熱効果により軽減し、エコロジーに貢献するポリーフ遮熱トップ。

### ●日射反射率グラフ ※JISK5602

- 遮熱タイプの基本設計はS-4、S-4Sと同じです。
  - 断熱工法との併用で効果が高くなります。
  - グリーン購入法における特定調達品目の中の高日射反射率防水に適合します。
- ※判断の基準:近赤外線域における日射反射率が50.0%以上であること。  
※高日射反射率防水は、日射反射率の高い顔料が防水層の素材に含有されているもの又は日射反射率の高い顔料を有した塗料を防水層の仕上げとして施すものであり、建築の屋上・屋根等において使用されるものとする。



## FBKマットの優れた点

### ●FBKマットの規格 ※#380 JASS8対応

※FBKマットとは、「FBK規格」に適合したガラスマットのことで、FRP防水材工業会がFRP防水用として必要な性能を定めたものです。

	FBKマット	汎用JIS規格品(FRP成型用)	効果
質量分布	-5~+25%	±20%	強度・膜厚確保
質量分布(小面積)	質量許容値(目標値)を設定	設定していない	ガラスマット目付けの均一化 バラツキの減少
識別仕様	識別用の色糸を混入するか、ラインを入れること JASS8 #380…赤糸または赤ライン #450…青糸または青ライン	無	ガラスマット使用しているか有無の確認
耳の設置	耳のサイズ…50mm以上 タイプ…両耳	無	ガラスマットラップ箇所の段差を緩和する